

文化情報誌

たわわ

「たわわ」というタイトルには「小さな情報がたくさん集まって多くの実を結ぶように」という期待が込められています。

2016
WINTER
No.97

伝統への尊敬
そして
その先へ...



おやまきせん 尺八奏者 大山貴善さん



学校で音楽の先生になるには、西洋音楽が分かることが基準になります。西洋音楽はメロディー、リズム、ハーモニーで成り立っていますが、尺八の場合はそのどれもがありません。西洋音楽からすると「欠けた」音楽です。学校で邦楽器を教えるのが難しいのは、耳馴染みのある西洋音楽とは異なる価値観で成立しているからだと思えますし、そこが邦楽器の魅力でもあります。

僕は尺八で古典音楽を吹く時に、「メロディーを吹く」と思ってはいません。手順を演奏しています。日本の古典音楽では「手」と言います。「手」という一種の型のようなものがあって、それをいくつも組み合わせ合わせて流れを作り、曲になっているのです。ですから、その手順を意識していると、古典音楽の聞き方がだんだん分かってきます。

「調べ」という言葉を聞いたことがありますか？

調子のことで、「チューニング」という意味です。オーケストラだとオーボエが「ラ」の音を吹いて、全員がその音に合うように楽器の調子を整えていきます。

邦楽器は、そのチューニング自体が一つの音楽になっているものが多いです。まず、自分の心の調子を整えるための前奏・「調べ」



韓国での協奏曲のリハーサル

そして曲へ、という流れになっています。

調べを演奏している間にその曲の世界に入って行く、という感覚です。

♪♪

僕がこの楽器の魅力を知ったのは、20歳の頃です。父がずっと尺八をやっていましたが、正直それまでは良さが分かっていませんでした。成人式の後に友達と話をしているうちに、何か新しいことを始めたくなって、家に楽器もあるし、先生もいるし、楽譜もあるし…ということで、気軽な気持ちで始めてみました。

尺八の魅力の一つとして、「音が鳴りにくく進化している」というのもあると考えています。尺八とリコーダーは実は同じ先祖を持つ楽器ですが、リコーダーは誰が吹いても音が出るように進化しています。

尺八はその逆で、自分で音が鳴るところを探ってその世界を作り上げていくことになります。そういう意味で、表現力を持たせようと進化した、表情のある楽器なのです。

息の使い方一つをとってみても、腹筋、背筋、唇や喉の開き方を微調整して、息をどうやって出すかまで考えて吹きます。難しいけれど、尺八はどんな音でも出してくれる楽器。そう思うととても面白いです。

♪♪

尺八は若い演奏者が少ない楽器です。僕はAKARAという邦楽器だけのロックバンドを組んでいて、そこでは若い人に尺八の魅力を伝えられるといいな、と思っています。他にもボサノヴァやシャンソンと一緒に演奏したりして、色々なジャンルの音楽と触れ合っています。僕がこうやって色々手を伸ばせるのは、古典音楽が僕の根幹にある、という思いがはっきりあるからです。そして、そういう発想は僕が平塚で生まれ育っているのも理由だと思っています。

湘南という地域は歴史もありますが、新しいものもどんどん取り入れます。何でも取り入れていく懐の広さが、この穏やかな気候の地域にはあるのかな、と思っています。古典音楽をしっかりとやりつつ、新しいものを



邦楽器ロックバンドAKARA

取り入れる気持ちがあるのは、そういう環境や育ち方をしているからだと考えています。

バンドのメンバーも、ロックをやりながらも古典的なものをしっかり出したい、邦楽器の魅力を出したい、という思いで集まっています。

伝統を守っているだけでは駄目で、伝統を繋いで今後をどうする、という未来を見据えた活動をしていきたい。邦楽器でなければならないもの、100年200年残るもの、そういうものを作っていきたいです。

【プロフィール】

生まれも育ちも平塚市。
琴古流尺八を松山龍盟師・大山素盟師に師事。
現在、琴古流・根笹派錦風流・普化本曲・現代音楽を三橋貴風師に師事。
NHK邦楽技能者育成会第55期修了。



2013年出雲大社平成の大遷宮奉祝行事にて奉納演奏。2014年ドイツ ケルン・デュッセルドルフ両都市にて公演。2015年韓国に招聘されAsia Folk Music Festivalにて安山市立國楽団と共演。同年、賀茂別雷神社 第42回式年遷宮奉祝行事にて奉納演奏。『豪華客船 飛鳥Ⅱメインステージ出演。』市川和音会講師。ヨークカルチャー上永谷店・茅ヶ崎店講師。

琴古流尺八 貴風会会員。公益社団法人 日本三曲協会会員。J-trad Rock band『AKARA』メンバー。ギター・尺八・和太鼓ユニット『竜神』メンバー。

ひらつかの文化財を知ろう⑧

相模国府と大量の緑釉陶器

奈良・平安時代、神奈川県西部は相模国が設置され、行政機関として平塚に国府が置かれました。国府は、国政などの行事を行う国庁と、行政実務を行う役所群、国の長官として都からきた国司の館、物資を輸送する港（津）などから成る、一つの都市と考えられています。こうした国府の範囲は、相模国府域として真土・四之宮地域に想定されています。

相模国府域からは緑釉陶器の出土の多いことが昔から指摘されていました。緑釉陶器とは平安時代に流行した高級陶器で、中国の青磁をまねて作りだした国産の陶器です。近年の研究では、どこの国の国府でも一様に出土が多いということではなく、相模国など特別に多く出土する場所のあることが解ってきました。これは、当時の国司の勢力範囲に関わり、大量に持ち込める国司が相模国に赴任した結果であると考え



緑釉陶器 椀（四之宮 天神前遺跡）

平塚市には、国、県、市それぞれが指定する文化財があります。日頃触れることの少ない、貴重な文化財について御紹介します。

られています。物資の集まる国府ならではの現象ともいえますが、古代史研究上も重要な問題として注目されています。

四之宮の林B遺跡からは昭和62年の発掘調査で、80点以上の緑釉陶器が一カ所からまとまって出土しました。こうした出土例は全国的にもきわめて珍しいものです。出土した緑釉陶器は、全て火災にあったように焼け、ほとんどが粉々に割れていました。火力で釉薬の緑色が褐色に変色しているものばかりです。こうした状況から推測できるのは、倉庫などに一括して収蔵しておいた緑釉陶器が、不慮の火災に遭い、鎮火後に一括して捨てられた状況です。元慶2年（878）に起きた地震の影響とも考えられます。遺跡は相模川に近く、周囲の状況から、津や倉庫が近くにあったに違いありません。

さて、林B遺跡から出土した緑釉陶器のうち数点は、東京国立博物館平成館に展示されています。日本の考古資料を代表する遺物として、市内から出土した緑釉陶器の展示をみると、なんとなく誇らしいものです。ぜひ一度見学してみてください。



火で変色した緑釉（林B遺跡）

姉妹都市提携25周年 ローレンスレポート④

アメリカ・カンザス州ローレンス市と平塚市の姉妹都市提携25周年を記念した連載4回目は、ローレンス市在住のキャロル・シャンケルさんが「カンザス大学のスポーツ」をレポートします。

ローレンスと言えばココ! 2015年、カンザス大学とローレンス市の協力で、一流のスポーツ施設が市内に2つ建設されました。

一つは「ロック・チョーク・パーク」。カンザス大学屋外陸上競技場です。

アメリカには第一種認定陸上競技場が5つありますが、そのうちの1つです。カンザス大学では年に1回、アメリカ国内外からアスリートが集まるカンザスリレーが行われます。「ロック・チョーク・パーク」でのカンザスリレー陸上競技大会と同時に他の大学陸上イベントも開催されます。



もう一つは「スポーツ・パビリオン・ローレンス」。ここには、バスケットボールコートが8面、室内サッカー競技場や野外照明付きテニスコートがあります。

バスケットボールのコートは地域に開放され、市民は室内トラックとジムを無料で使うことができます。

カンザス大学はカンザス州、オクラホマ州など5つの州の10大学が加盟する競技連盟リーグに所属し、カンザス大学では、

野球、ソフトボール、陸上競技やゴルフなど、男女各9チームの合計18チームが地方大会に出場しています。

男子バスケットボールチームは「ジェイホークバスケットボール」として、全米で何度も優勝する強豪チームとしてその名を轟かせています。カンザス大学では他のスポーツ競技も優勝していて、女子バレーボールチームは24勝の記録があり、今シーズンはまだ2敗しかしていません。

歴史ある「アレン・フィールド・ハウス」は、カンザス大学バスケットボールチームのホームで、16,300の観客席があります。アメリカンフットボールの試合は51,500席もある「メモリアル・スタジアム」で行われます。



ローレンス市には2つの公立高校と2つの私立高校がありますが、全ての学校にアメリカンフットボールチームとバスケットボールチームがあり、多くの熱心なファンがいるほどスポーツが盛んです。今シーズンの成績では、フリーステイト高校は州のフットボール選手権で準決勝まで進出しました。

「アレン・フィールド・ハウス」でのジェイホークバスケットボール（カンザス大学バスケットボールチーム）の試合

「史跡の風景」第16回

先進の王が眠る墓 真土大塚山古墳



真土大塚山古墳と砂丘（昭和36年 北からの景観）

今から約1600年前、分立していた弥生時代のムラは地域ごとに統合されていきました。そして、統合された地域を治める首長はひととき大きな墓に葬られました。「古墳時代」の幕開けです。神奈川県内で現在残っている古墳の中で最も古いものには、秋葉山古墳群（海老名市）や小金塚古墳（伊勢原市）などがあり、丹沢山地の南麓から相模川中流域に大きな力を持つ豪族がいたことをうかがわせます。

その中で、相模川下流域西岸の砂州・砂丘地帯に姿を現したのが真土大塚山古墳です。標高20mの砂丘上に築かれた古墳には「三角縁神獣鏡（さんかくぶちしんじゅうきょう）」と呼ばれる青銅製の鏡が副葬されていました。青銅鏡には同じ鋳型で鑄造された兄弟関係の「同範鏡（どうはんきょう）」が数枚存在しますが、真土大塚山古墳から出土した鏡の同範鏡は、橋井大塚山古墳（京都府木津川市）、備前車塚古墳（岡山県岡山市）、権現山51号墳（兵庫県たつの市）から出土しています。このことは、同盟関係の証しとして橋井大塚山古墳の被葬者から地域の首長に鏡が配布されたものと解釈されています。相模国内で確認されている三角縁神獣鏡はこの1点



砂丘上にある真土神社

しかありませんので、真土大塚山古墳の被葬者は相模国で唯一ヤマトの強大な権力と結びつき、それを背景に地域での支配を強めていったと考えられるのです。

真土大塚山古墳が築かれた砂丘は、中原地区から真土地区、四之宮地区へと東西方向に連なる砂丘ですが、そのほとんどが近年の造成で起伏を失いました。中原の日枝神社や真土神社などが、わずかに砂丘の高まりを残しているに過ぎません。昭和37年に刊行された平塚市文化財調査報告書によると、砂丘上には真土大塚山古墳をはじめ15基もの古墳があったようです。この砂丘は真土大塚山古墳の被葬者に続く代々の首長が葬られた神聖な場所だったのかもしれませんが。



真土大塚山公園築山から真土神社方向を望む

昭和36年、真土大塚山古墳は砂丘ごと削られ地上から姿を消しましたが、近くの本土小学校の校章は古墳から出土した鏡と銅鏃（どうぞく）をモチーフにしています。古墳の北側に作られた公園は「真土大塚山公園」と名付けられ、古墳が作られた砂丘を模

した築山が作られています。また、平成26年には真土神社の参道脇に地域の人々の手で「神獣鏡の碑」が建てられました。かつて砂丘の上からは相模湾のきらめきが見えたといえます。海を越えた遙か西方のヤマト王権と意を通じた先進の王は、地域の人々の記憶の中に生き続けているのです。



地域で建てた「神獣鏡の碑」

平塚市文化振興基金に御協力を

平塚市文化振興基金は、「市民演劇フェスティバル」、「学校アウトリーチ事業」、「第九のつどい」など、市民文化の振興を図るために活用されています。

これからも多くの皆様が、良質の文化に触れる機会を増やすことができるよう、基金に御協力くださる方は、平塚市文化・交流課まで御一報ください。（0463-32-2235）

平塚市文化振興基金に御寄附をいただいた方
（平成27年10月から平成28年1月（敬称略））

- ◆ 竹遊会（H27.12.3）
- ◆ 平塚市ビルメンテナンス業協同組合（H27.12.15）



発行

平塚市文化・交流課

〒254-0045 平塚市見附町 15-1 平塚市民センター内 電話 0463-32-2235 FAX 0463-31-6466

平成28年（2016年）2月15日発行 e-mail bunkoh@city.hiratsuka.kanagawa.jp ホームページ <http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/bunka/index.htm>